

令和7年度使用教科書選定理由書

【1 選定に係る基本方針】

県立朝霞高等学校

本校の教育方針には

- (1) 自発的学習を促すと共に基礎学力の定着と応用力の発展に努める。
- (5) 適性にあった進路選択を指導・援助し、希望する進路の実現に努める。

とあり、次のような重点目標がある。

1. 「新学習指導要領」実施に対応した授業改善を行い、生徒の学力を向上させる。
2. 生徒に授業・家庭学習及び進路学習に積極的に取り組ませ、希望する進路を実現させる。

重点目標1では、生徒の向学心を育成するため、授業改善を図って学習活動を工夫し、生徒が主体的に取り組める機会を増やし積極性を出させることを方針として選定する。また、基礎学力が定着し、学習に対する自覚を促すことができることも必要である。

重点目標2では、生徒一人一人に積極的に学習に取り組ませるとともに、3年間を見据えた組織的な進路指導に取り組み、生徒の希望する進路の実現に努めることとして選定する。昨年度の進路状況は四年制大学 79.2%、短大 0.9%、看護医療系専門学校 3.8%、その他の専門学校 5.8%と多種多様な進路となっている。これら生徒の希望を満たすことができるような最適な教材を選定する。大学進学希望者には、共通テスト、一般入試を目指した進路計画を立てさせるよう指導するため、目的を達成できるレベルの教材を選定する。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。